



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔米国基準〕(連結)

平成28年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社インターネットイニシアティブ

コード番号 3774 URL <http://www.ij.ad.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 勝 栄二郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役CFO (氏名) 渡井 昭久 TEL (03)5205-6500

四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日 配当支払開始予定日 平成28年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	74,123	13.5	1,948	△24.0	2,105	△20.5	1,108	△33.0
28年3月期第2四半期	65,334	14.3	2,563	6.1	2,647	6.2	1,652	14.4

(注1) 当社株主に帰属する四半期包括利益 29年3月期第2四半期 1,156百万円 (△22.6%) 28年3月期第2四半期 1,493百万円 (177.5%)

(注2) 税引前四半期純利益は、四半期連結損益計算書における「法人税等及び持分法による投資損益調整前四半期純利益」を表示しております。

	基本的 1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益	希薄化後 1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	24.11	24.05
28年3月期第2四半期	35.96	35.90

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	123,113	66,082	65,524	53.2
28年3月期	117,835	65,344	64,845	55.0

(注) 「株主資本」及び「株主資本比率」は、それぞれ「当社株主に帰属する資本」及び「当社株主に帰属する資本比率」を表示しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	11.00	—	11.00	22.00
29年3月期	—	13.50	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	13.50	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		税引前 当期純利益		当社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり当社 株主に帰属する 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	158,000	12.3	5,000	△18.6	5,100	△17.7	3,000	△25.7	65.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 無
 - ② ①以外の変更 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期 2Q	46,711,400株	28年3月期	46,711,400株
② 期末自己株式数	29年3月期 2Q	758,709株	28年3月期	758,709株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期 2Q	45,952,691株	28年3月期 2Q	45,947,519株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述について)

業績予想は、本資料の発表日現在において当社グループの入手可能な情報に基づき、一定の前提(仮定)を用いて作成したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。また、今後の当社グループの事業を取り巻く経営環境の変化、市場の動向、その他様々な要因により、実際の業績が現状の見通し数値と大きく変わる可能性があります。業績予想につきましては、【添付資料】9頁「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

決算説明会プレゼンテーション資料は、TDnetにて平成28年11月8日(火)に開示し、併せて当社ホームページへも掲載する予定です。

(1株当たり当社株主に帰属する当期純利益と自己株式の取得について)

本資料に掲載する平成29年3月期通期連結業績予想における1株当たり当社株主に帰属する当期純利益は、平成28年11月4日公表の「自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ」記載の取得期間において950,000株(上限)を平均的に自己株式として取得する前提にて算出した数値です。

[目次]

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 9
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 9
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 10
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 10
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用	P. 10
(3) 会計方針の変更	P. 10
3. 四半期連結財務諸表 [米国会計基準]	P. 11
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 11
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括損益計算書	P. 13
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 15
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 17
(継続企業の前提に関する注記)	P. 17
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 17
(事業セグメント情報)	P. 17
(重要な後発事象)	P. 17
4. 補足情報	P. 18
(1) 生産、受注及び販売の状況	P. 18
(2) 平成 29 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間の連結財務指標の調整表 [米国基準]	P. 19
(3) 平成 29 年 3 月期 第 2 四半期連結会計期間(3ヶ月)の主要経営指標 [米国基準]	P. 20

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 当四半期(平成29年3月期第2四半期)の連結業績の概況

当社グループが係わるICT(*1)関連市場は、クラウドコンピューティングの普及を始めとする企業情報システムの変化、企業活動におけるビッグデータやIoT(*2)等のICT利活用、情報漏洩等に対応するセキュリティ需要の高まり、4K(*3)配信等に伴うネットワーク利用の増大、「格安SIMサービス(*4)」普及による個人向けMVNOサービス市場の急速拡大等により、継続的に拡大していくものと認識しております。

このような市場環境のもと、当社グループは、中期成長に向けて、インターネット関連技術に関する技術優位性を維持し発揮していくために研究開発やサービス及び事業開発が不可欠と認識し、積極的な事業展開を行っております。当第2四半期連結累計期間におきまして、クラウド関連サービスでは、企業ニーズに合わせたマルチクラウド(*5)対応等を実施しました。前下半期に提供開始した「IIJ GIOインフラストラクチャーP2(*6)」では、大口を含む商談が積み上がり、基幹システムクラウド化との案件も増加しております。法人向けネットワークサービスでは、「IIJ Omnibusサービス(*7)」を利用した複合WAN案件が増加し、今後の売上拡大を期待しております。セキュリティ関連サービスでは、サンドボックス(*8)を用いた標的型攻撃(*9)対策への需要が強くなり、また、未知の脅威や攻撃への早期対応及び事前防御を実現する新サービス「IIJ C-SOCサービス(*10)」の提供開始を発表いたしました。モバイル関連サービスでは、MVNE(*11)戦略や日本郵便様でのカタログ販売による個人向け販売チャネルの強化とモバイルインフラストラクチャー増強による品質維持向上等に努め、当第2四半期末の提供回線総数は、前四半期末比16.9万回線増加(当年第1四半期時は17.2万回線増、前年第4四半期時は15.6万回線増)の157.0万回線となりました。当第2四半期において、フルMVNO(*12)への事業拡張も決定し、来年度下半期のサービス提供開始に向け、設備構築及びサービス開発を進めてまいります。将来のIoTシステムの基盤となるネットワークとクラウドを融合させた「IIJ IoTサービス(*13)」の開発も進めております。当社グループは、これらの技術要素を複合提供することで強みを発揮してきており、月額売上1億円超規模に拡大見込みの複数年契約での地方自治体向け大口情報セキュリティクラウド案件(ネットワーク・システム・セキュリティ等のフルアウトソーシング)を獲得するなど、来期以降の継続売上への更なる伸張が期待されます。

当第2四半期連結累計期間の業績全般といたしましては、売上高は、主としてモバイル関連サービス売上の継続伸長が牽引し、システムインテグレーションにて個別大口運用案件の解約等の減少要因があったものの、前年同期比87.9億円増(前年同期比13.5%増)と好調に推移いたしました。一方で、利益水準につきましては、外注含む人件関連費用や前年第3四半期にサービス提供を開始した「IIJ GIOインフラストラクチャーP2」及び「IIJ Omnibusサービス」等により費用全般が増加するなかで、システムインテグレーションにて、クラウド含む案件大口化に伴う販売前稼動(プリセールス)工数の増加及び顧客事情による複数大口案件の稼動してからの順延等によるシステムエンジニア(SE)販売稼動の低下、FX(*14)システムの提供機能のリリース遅れに伴う一時的な利益低下、個別運用案件の解約影響等によるシステム運用保守売上高の弱含み、仕入れ部分が大きく利益率の低い個別大構築案件等の要因があり、システムインテグレーション売上総利益が前年同期比で減少し、販売管理費増加を売上総利益全体の増加で賄いきれず、営業利益は、6.2億円の減益(前年同期比24.0%減)となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるネットワークサービスの売上高は、前年同期比18.0%増の44,836百万円(前年同期 38,000百万円)、売上原価は前年同期比20.4%増の36,715百万円(前年同期 30,501百万円)、売上総利益は前年同期比8.3%増の8,120百万円(前年同期 7,498百万円)となりました。システムインテグレーションの売上高は、前年同期比8.6%増の25,768百万円(前年同期 23,725百万円)、売上原価は前年同期比13.0%増の22,993百万円(前年同期 20,341百万円)、売上総利益は前年同期比18.0%減の2,775百万円(前年同期 3,385百万円)となりました。これらより、売上高総額は、前年同期比13.5%増の74,123百万円(前年同期 65,334百万円)、売上原価総額は、前年同期比16.1%増の62,275百万円(前年同期 53,626百万円)、売上総利益は前年同期比1.2%増の11,848百万円(前年同期 11,708百万円)となり、売上総利益率は前年同期比1.9ポイント減少し16.0%となりました。販売管理費は、販売関連手数料、広告宣伝費及び地代家賃の増加等により、前年同期比8.3%増の9,900百万円(前年同期 9,145百万円)となりました。当第2四半期連結累計期間における営業利益は、前年同期比24.0%減の1,948百万円(前年同期 2,563百万円)となりました。当第2四半期連結累計期間における税引前四半期純利益(法人税等及び持分法による投資損益調整前四半期純利益)は、前年同期比20.5%減の2,105百万円(前年同期 2,647百万円)となりました。当社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比33.0%減の1,108百万円(前年同期 1,652百万円)となりました。

セグメント別では、当第2四半期連結累計期間のネットワークサービス及びシステムインテグレーション(SI)事業の営業収益は、前年同期比13.7%増の72,257百万円(前年同期 63,557百万円)となり、営業利益は前年同期比37.7%減の1,281百万円(前年同期 2,056百万円)となりました。当第2四半期連結累計期間のATM運営事業の営業収益は、前年同期比4.2%増の2,052百万円(前年同期 1,971百万円)となり、営業利益は734百万円(前年同期 576百万円)となりました。

-
- (※1) ICT：Information and Communication Technologyの略。コンピュータによる情報通信に関するハードウェア、ソフトウェア、システム及びデータ通信等に関する技術の総称。
 - (※2) IoT：Internet of Thingsの略。モノのインターネットと言われ、これまでインターネットに接続されていなかった物体に通信機能を持たせることで、物体が情報通信を行うようになること。
 - (※3) 4K：高解像度の映像を表示する技術。フルハイビジョンと比べて約4倍の解像度を持つ。
 - (※4) 格安SIMサービス：MVNO（他の移動通信事業者から回線網を借りて移動通信サービスを提供する事業者）等が提供する、通信量に上限を設ける等により、大手移動体通信事業者と比較し利用料金が安価な通信サービス。
 - (※5) マルチクラウド：複数のクラウドサービスを併用すること。IIJのクラウドサービスでは、MICROSOFT CORPORATION及びAmazon.com, Inc. が提供するクラウドサービスと閉域網で接続し、強固なセキュリティのもとでマルチクラウド環境を利用できる。
 - (※6) IIJ GIOインフラストラクチャーP2：新たなサービス基盤として提供している次世代クラウドサービス。従来のサービスでは、不特定多数のユーザーが利用するパブリッククラウドと特定のユーザーが利用するプライベートクラウドを別々に提供していたが、本サービスでは、高処理性能のパブリッククラウドと高信頼のプライベートクラウドを組み合わせることで利用できる仕組みで提供している。
 - (※7) IIJ Omnibusサービス：新たなサービス基盤として提供しているクラウド型ネットワークサービス。SDN（ネットワーク全体をソフトウェアで集中制御する技術）及びNFV（ネットワーク機能を仮想化しソフトウェアとして汎用サーバ上に実装する技術）にて柔軟なサービス追加や構成変更等を可能とし、ネットワーク運用及びセキュリティ対策の負荷及びコストを大幅に削減する。
 - (※8) サンドボックス：安全な仮想環境上でメールの添付ファイルを実行し、その振る舞いを観察することで疑わしいファイルを検知する技術。
 - (※9) 標的型攻撃：特定の企業や組織を狙い情報窃取等を行うサイバー攻撃の一種。
 - (※10) IIJ C-SOCサービス：専用の分析基盤を構築し、セキュリティオペレーションセンター(SOC)で24時間365日セキュリティ監視を行うサービス。アラート通知やログ提供とともに、システムで起きている事象について、レポート、アドバイス及び対処等を行う。
 - (※11) MVNE：Mobile Virtual Network Enablerの略。MVNOとの契約に基づき、当該MVNOの事業構築を支援する事業を営む者。
 - (※12) フルMVNO：SIMカードを管理するデータベースであるHLR/HSS（SIMカードに紐付けられているユーザー情報を管理するデータベース）を自社で運用することにより、従来のMVNO（ライトMVNO）に比べ、自由なサービス設計が行えるMVNOのこと。独自のSIMカードの調達及び発行が可能となり、例えば、今後発展が見込まれるIoT分野において、組み込み型SIMの提供や課金及び開通管理等を自由にコントロールできるサービス開発が可能となる。
 - (※13) IIJ IoTサービス：IoTシステムに必要なデバイス管理やネットワーク、セキュリティ、クラウド等の各要素と、それらを統合的に管理する機能を提供するプラットフォームサービス。
 - (※14) FX：Foreign Exchangeの略。外国為替証拠金取引のことであり、当社グループは、当該取引を行う金融機関向けにクラウド型のプラットフォーム「IIJ Raptorサービス」を提供している。

②経営成績の分析

当社グループの営業収益の大部分は「ネットワークサービス及びシステムインテグレーション(SI)事業」からのものであり、役務別の分析により記載しております。

<連結業績サマリー>

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	増減率
	金額(百万円)	金額(百万円)	(%)
営業収益合計	65,334	74,123	13.5
ネットワークサービス売上高	38,000	44,836	18.0
システムインテグレーション売上高	23,725	25,768	8.6
機器売上高	1,638	1,467	△10.5
ATM運営事業売上高	1,971	2,052	4.2
売上原価合計	53,626	62,275	16.1
ネットワークサービス売上原価	30,501	36,715	20.4
システムインテグレーション売上原価	20,341	22,993	13.0
機器売上原価	1,480	1,343	△9.3
ATM運営事業売上原価	1,304	1,224	△6.2
売上総利益合計	11,708	11,848	1.2
ネットワークサービス売上総利益	7,498	8,120	8.3
システムインテグレーション売上総利益	3,385	2,775	△18.0
機器売上高売上総利益	158	124	△21.8
ATM運営事業売上総利益	667	829	24.4
販売費、一般管理費及び研究開発費	9,145	9,900	8.3
営業利益	2,563	1,948	△24.0
税引前四半期純利益	2,647	2,105	△20.5
当社株主に帰属する四半期純利益	1,652	1,108	△33.0

<セグメント情報サマリー>

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
連結営業収益	65,334	74,123
ネットワークサービス及びSI事業	63,557	72,257
ATM運営事業	1,971	2,052
セグメント間取引消去	△194	△186
連結営業利益	2,563	1,948
ネットワークサービス及びSI事業	2,056	1,281
ATM運営事業	576	734
セグメント間取引消去	△69	△67

i) 営業収益

当第2四半期連結累計期間における営業収益は、前年同期比13.5%増の74,123百万円(前年同期 65,334百万円)となりました。

<ネットワークサービス売上高>

法人向けインターネット接続サービスの売上高は、MVNE提供先の規模拡大等によるモバイル関連サービス売上の増加等があり、前年同期比26.6%増の10,577百万円(前年同期 8,357百万円)となりました。

個人向けインターネット接続サービスの売上高は、個人向け高速モバイルサービス売上の増加等があり、前年同期比56.6%増の10,328百万円(前年同期 6,596百万円)となりました。

WANサービスの売上高は、前年同期比5.8%増の13,289百万円(前年同期 12,558百万円)となりました。

アウトソーシングサービスの売上高は、前年同期比1.5%増の10,642百万円(前年同期 10,489百万円)となりました。

これらの結果、ネットワークサービス売上高は、前年同期比18.0%増の44,836百万円(前年同期 38,000百万円)となりました。

ネットワークサービス売上高の内訳、法人向け及び個人向けインターネット接続サービス契約数及び回線数の内訳並びに法人向けインターネット接続サービスの契約総帯域は、それぞれ以下のとおりであります。

<ネットワークサービス売上高の内訳>

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	増減率
	金額(百万円)	金額(百万円)	(%)
ネットワークサービス売上高合計	38,000	44,836	18.0
うち、法人向けインターネット接続サービス	8,357	10,577	26.6
うち、IPサービス(インターネットデータセンター接続サービスを含む)	4,773	4,873	2.1
うち、IIJ FiberAccess/F及びIIJ DSL/F(ブロードバンド対応型)サービス	1,538	1,518	△1.3
うち、IIJモバイルサービス(法人向け)	1,912	4,072	113.0
うち、MVNOプラットフォームサービス(注)	699	2,573	267.8
うち、その他	134	114	△14.8
うち、個人向けインターネット接続サービス	6,596	10,328	56.6
うち、IIJ提供分	5,276	9,226	74.9
うち、IIJmio高速モバイルサービス(注)	4,564	8,035	76.1
うち、ハイホー提供分	1,320	1,102	△16.6
うち、WANサービス	12,558	13,289	5.8
うち、アウトソーシングサービス	10,489	10,642	1.5

(注) 第1四半期連結累計期間より、ネットワークサービス売上高の内訳について、以下のとおり変更しております。

- (1) 法人向けインターネット接続サービスにおけるIIJモバイルサービス(法人向け)の内訳として、「うち、MVNOプラットフォームサービス(MVNEとして他社のMVNO事業を支援するサービス)」を表示しております。
- (2) 個人向けインターネット接続サービスにおけるIIJ提供分の内訳として、「うち、IIJmio高速モバイルサービス」を表示しております。

＜インターネット接続サービス契約数及び回線数の内訳並びに法人向けインターネット接続サービスの契約総帯域＞(注)1

	前第2四半期連結会計期間末 (平成27年9月30日現在)	当第2四半期連結会計期間末 (平成28年9月30日現在)	増減
法人向けインターネット接続サービス契約数及び回線数合計	348,345	721,691	373,346
うち、IPサービス(1Gbps以上)	343	410	67
うち、IPサービス(100Mbps-1Gbps未満)	513	559	46
うち、IPサービス(100Mbps未満)	715	642	△73
うち、インターネットデータセンター接続サービス	272	262	△10
うち、IIJ FiberAccess/F及びIIJ DSL/F(ブロードバンド対応型)サービス	70,071	72,102	2,031
うち、IIJモバイルサービス(法人向け)	275,146	646,650	371,504
うち、MVNOプラットフォームサービス(注)2	136,160	418,098	281,938
うち、その他	1,285	1,066	△219
個人向けインターネット接続サービス回線数合計	1,078,798	1,346,477	267,679
うち、IIJ提供分	926,873	1,207,184	280,311
うち、IIJmio高速モバイルサービス(注)2	604,586	874,852	270,266
うち、ハイホー提供分	151,925	139,293	△12,632
	帯域(Gbps)	帯域(Gbps)	(Gbps)
法人向けインターネット接続サービス契約総帯域(注)3	1,982.4	2,371.8	389.4

- (注)1. 法人向けインターネット接続サービス及び個人向けインターネット接続サービスの内訳において、「うち、IIJモバイルサービス(法人向け)」、「うち、IIJ提供分」及び「うち、ハイホー提供分」は回線数を表示しており、それ以外は契約数を表示しております。
2. 第1四半期連結会計期間より、インターネット接続サービス契約数及び回線数の内訳について、以下のとおり変更しております。
- (1) 法人向けインターネット接続サービスにおけるIIJモバイルサービス(法人向け)の回線数内訳として、新たに「うち、MVNOプラットフォームサービス」を表示しております。
- (2) 個人向けインターネット接続サービスにおけるIIJ提供分の回線数内訳として、新たに「うち、IIJmio高速モバイルサービス」を表示しております。
3. 法人向けインターネット接続サービスのうち、IPサービス、インターネットデータセンター接続サービス及びブロードバンド対応型サービス各々の契約数と契約帯域を乗じることにより算出しております。

＜システムインテグレーション売上高＞

システム構築による一時的売上高は、前年同期比12.3%増の8,583百万円(前年同期 7,643百万円)となりました。システムの運用保守による継続的な売上高は、個別大口運用案件の解約等があったものの、プライベートクラウドサービスの売上増加等があり、前年同期比6.9%増の17,185百万円(前年同期16,082百万円)となりました。

これらの結果、システムインテグレーションの売上高は、前年同期比8.6%増の25,768百万円(前年同期 23,725百万円)となりました。

当第2四半期連結累計期間のシステムインテグレーション及び機器販売の受注は、前年同期比20.1%増の34,516百万円(前年同期 28,733百万円)となりました。このうち、機器売上を含むシステム構築に関する受注は前年同期比0.4%増の13,321百万円(前年同期 13,267百万円)、システム運用保守に関する受注は前年同期比37.0%増の21,194百万円(前年同期 15,466百万円)でありました。

当第2四半期連結会計期間末のシステムインテグレーション及び機器販売の受注残高は、前年同期末比26.2%増の40,926百万円(前年同期末 32,422百万円)となりました。このうち、機器売上を含むシステム構築に関する受注残高は前年同期末比7.2%増の9,349百万円(前年同期末 8,720百万円)、システム運用保守に関する受注残高は前年同期末比33.2%増の31,577百万円(前年同期末 23,702百万円)でありました。

＜機器販売売上高＞

機器販売は、前年同期比10.5%減の1,467百万円(前年同期 1,638百万円)となりました。

＜ATM運営事業売上高＞

ATM運営事業売上高は、前年同期比4.2%増の2,052百万円(前年同期 1,971百万円)となりました。当第2四半期連結会計期間末のATM設置済台数は1,066台となりました。

ii) 売上原価

当第2四半期連結累計期間における売上原価は、前年同期比16.1%増の62,275百万円(前年同期 53,626百万円)となりました。

<ネットワークサービス売上原価>

ネットワークサービスの売上原価は、モバイル関連サービスにおける売上増加に伴うインフラストラクチャー強化等による外注関連費用の増加、WANサービス売上増加に伴う回線関連費用の増加等があり、前年同期比20.4%増の36,715百万円(前年同期 30,501百万円)となりました。ネットワークサービスの売上総利益は、前年同期比8.3%増の8,120百万円(前年同期 7,498百万円)となり、売上総利益率は18.1%(前年同期 19.7%)となりました。

<システムインテグレーション売上原価>

システムインテグレーションの売上原価は、売上増加に伴う外注関連費用及び仕入れの増加、人件関連費用の増加、「IIJ GIOインフラストラクチャーP2」の提供開始等に伴う設備関連費用の増加等があり、前年同期比13.0%増の22,993百万円(前年同期 20,341百万円)となりました。システムインテグレーションの売上総利益は、前年同期比18.0%減の2,775百万円(前年同期 3,385百万円)となり、売上総利益率は10.8%(前年同期 14.3%)となりました。

<機器販売売上原価>

機器販売の売上原価は、前年同期比9.3%減の1,343百万円(前年同期 1,480百万円)となりました。機器販売の売上総利益は124百万円(前年同期 158百万円)となり、売上総利益率は8.4%(前年同期 9.6%)となりました。

<ATM運営事業売上原価>

ATM運営事業売上原価は、前年同期比6.2%減の1,224百万円(前年同期 1,304百万円)となりました。売上総利益は、829百万円(前年同期 667百万円)となり、売上総利益率は40.4%(前年同期 33.8%)となりました。

iii) 販売費、一般管理費及び研究開発費

当第2四半期連結累計期間における販売費、一般管理費及び研究開発費の総額は、前年同期比8.3%増の9,900百万円(前年同期 9,145百万円)となりました。

<販売費>

販売費は、販売手数料及び広告宣伝費の増加等があり、前年同期比9.1%増の5,636百万円(前年同期 5,166百万円)となりました。

<一般管理費>

一般管理費は、地代家賃、支払手数料及び租税公課の増加等があり、前年同期比7.3%増の4,020百万円(前年同期 3,747百万円)となりました。

<研究開発費>

研究開発費は、前年同期比5.3%増の244百万円(前年同期 232百万円)となりました。

iv) 営業利益

当第2四半期連結累計期間における営業利益は、前年同期比24.0%減の1,948百万円(前年同期 2,563百万円)となりました。

v) その他の収益(△費用)

当第2四半期連結累計期間におけるその他の収益(△費用)は、投資有価証券の売却益214百万円、その他投資に係わる分配金等120百万円(その他-純額に含む、前年同期 115百万円)、受取配当金91百万円(前年同期 74百万円)、支払利息142百万円(前年同期 112百万円)、為替差損106百万円(前年同期 為替差損14百万円)等があり、157百万円のその他の収益(前年同期 84百万円のその他の収益)となりました。

vi) 税引前四半期純利益(法人税等及び持分法による投資損益調整前四半期純利益)

当第2四半期連結累計期間における税引前四半期純利益は、前年同期比20.5%減の2,105百万円(前年同期 2,647百万円)となりました。

vii) 四半期純利益

当第2四半期連結累計期間における法人税等は、954百万円の費用(前年同期 1,040百万円の費用)となりました。当第2四半期連結累計期間における持分法による投資損益は、インターネットマルチフィールド(株)の利益等により、42百万円の利益(前年同期 137百万円の利益)となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における四半期純利益は、前年同期比31.6%減の1,193百万円(前年同期 1,744百万円)となりました。

viii) 当社株主に帰属する四半期純利益

当第2四半期連結累計期間における非支配持分に帰属する四半期純利益は、主として(株)トラストネットワークスに係る利益により、85百万円(前年同期 92百万円)となりました。

当第2四半期連結累計期間における当社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比33.0%減の1,108百万円(前年同期 1,652百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び株主資本の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末比5,278百万円増加し、123,113百万円(前連結会計年度末117,835百万円)となりました。

連結貸借対照表における前連結会計年度末からの資産及び負債の主な増減内容は、以下のとおりでありました。流動資産において、前払費用の増加1,370百万円、たな卸資産の増加704百万円等がありました。固定資産において有形固定資産の増加2,288百万円、長期前払費用の増加781百万円等がありました。負債において、長期借入金の増加3,000百万円等がありました。

短期及び長期リース債務の残高は、各々前連結会計年度末比にて328百万円増の4,283百万円及び1,119百万円増の8,899百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末におけるその他投資の残高は、主として保有上場株式の価値上昇により824百万円増加し、6,772百万円となり、その内訳は、上場株式等の売却可能有価証券4,570百万円、非上場株式1,124百万円及び出資金等(ファンド)1,078百万円でありました。

当第2四半期連結会計期間末における非償却無形固定資産の主な内訳は、のれん6,170万円及び商標権96百万円でありました。また償却対象無形固定資産(顧客関係)の残高は3,227百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末における当社株主に帰属する資本の額は、前連結会計年度末比679百万円増の65,524百万円となり、当社株主に帰属する資本比率は53.2%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、19,668百万円(前年同期末 20,098百万円)となりました。

< 営業活動によるキャッシュ・フロー >

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、四半期純利益1,193百万円及び減価償却費5,284百万円に対し、設備保守及びシステムインテグレーション案件の増加等に伴う前払費用(長期前払費用を含む)の増加等により、営業資産及び負債の増減における2,747百万円の支出(前年同期 584百万円の支出)があり、4,073百万円の収入(前年同期 6,080百万円の収入)となりました。

< 投資活動によるキャッシュ・フロー >

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による5,358百万円の支出(前年同期 5,321百万円の支出)、セール・アンド・リースバック取引による有形固定資産の売却での1,209百万円の収入(前年同期 490百万円の収入)等があり、3,896百万円の支出(前年同期 4,565百万円の支出)となりました。

< 財務活動によるキャッシュ・フロー >

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金による調達3,000百万円、キャピタル・リース債務の元本返済2,314百万円(前年同期 2,020百万円の返済)及び平成28年3月期の期末配当金の支払い505百万円(前年同期 505百万円の支払い)等があり、155百万円の収入(前年同期 2,525百万円の支出)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、平成28年11月4日付けで、平成28年5月13日公表の平成29年3月期通期連結業績予想を修正いたしました。詳細については、平成28年11月4日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表〔米国会計基準〕

(1) 四半期連結貸借対照表 (未監査)

	前連結会計年度末 (平成28年3月31日現在)	当第2四半期連結会計期間末 (平成28年9月30日現在)
区分	金額(千円)	金額(千円)
(資産の部)		
流動資産：		
現金及び現金同等物	19,569,095	19,667,822
売掛金		
－平成28年3月31日及び平成28年9月30日現在、それぞれ 74,229千円及び75,142千円の貸倒引当金控除後	23,746,683	23,161,168
たな卸資産	2,003,573	2,707,499
前払費用	4,769,988	6,139,576
繰延税金資産－流動	1,481,651	1,101,955
その他流動資産		
－平成28年3月31日及び平成28年9月30日現在、それぞれ 15,693千円及び15,193千円の貸倒引当金控除後	1,834,951	2,801,455
流動資産合計	53,405,941	55,579,475
持分法適用関連会社に対する投資	2,979,652	2,938,200
その他投資	5,948,741	6,772,245
有形固定資産－純額		
－平成28年3月31日及び平成28年9月30日現在、それぞれ 45,345,543千円及び47,857,557千円の減価償却累計額控除後	34,324,150	36,612,558
のれん	6,169,609	6,169,609
その他無形固定資産－純額	3,549,459	3,359,032
敷金保証金	3,084,681	3,039,743
繰延税金資産－非流動	224,316	212,865
セールスタイプ・リースへの純投資額－非流動	2,444,848	2,145,676
長期前払費用	4,987,193	5,768,684
その他資産		
－平成28年3月31日及び平成28年9月30日現在、それぞれ 61,593千円及び61,733千円の貸倒引当金控除後	716,314	515,299
資産合計	117,834,904	123,113,386

	前連結会計年度末 (平成28年3月31日現在)	当第2四半期連結会計期間末 (平成28年9月30日現在)
区分	金額(千円)	金額(千円)
(負債及び資本の部)		
流動負債：		
短期借入金	9,250,000	9,250,000
短期リース債務	3,954,386	4,282,781
買掛金及び未払金	13,906,703	14,391,744
その他未払金	1,497,767	1,254,427
未払法人税等	1,078,412	485,186
未払費用	2,932,653	2,867,174
繰延収益－流動	2,528,885	2,542,305
その他流動負債	917,300	1,006,430
流動負債合計	36,066,106	36,080,047
長期借入金	-	3,000,000
長期リース債務	7,779,367	8,898,766
未払退職年金費用－非流動	3,581,426	3,691,580
繰延税金負債－非流動	710,055	792,350
繰延収益－非流動	3,092,562	3,193,888
その他固定負債	1,261,413	1,374,496
負債合計	52,490,929	57,031,127
約定債務及び偶発債務		
資本：		
当社株主に帰属する資本：		
資本金：普通株式		
－平成28年3月31日及び平成28年9月30日現在、それぞれ授 権株式数：75,520,000株、発行済株式数：46,711,400株	25,509,499	25,509,499
資本剰余金	36,059,833	36,088,351
利益剰余金	2,471,276	3,073,730
その他の包括利益累計額	1,196,669	1,244,592
自己株式		
－平成28年3月31日及び平成28年9月30日現在、当社が保有 する株式数：それぞれ758,709株	△ 392,070	△ 392,070
当社株主に帰属する資本合計	64,845,207	65,524,102
非支配持分	498,768	558,157
資本合計	65,343,975	66,082,259
負債及び資本合計	117,834,904	123,113,386

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括損益計算書 (未監査)

(四半期連結損益計算書)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
区分	金額 (千円)	金額 (千円)
営業収益：		
ネットワークサービス売上高：		
法人向けインターネット接続サービス	8,356,668	10,576,874
個人向けインターネット接続サービス	6,596,559	10,328,320
WANサービス	12,557,807	13,288,712
アウトソーシングサービス	10,488,529	10,641,860
合計	37,999,563	44,835,766
システムインテグレーション売上高：		
構築	7,643,200	8,583,419
運用保守	16,082,385	17,184,907
合計	23,725,585	25,768,326
機器売上高	1,638,023	1,466,658
ATM運営事業売上高	1,970,563	2,052,520
営業収益合計	65,333,734	74,123,270
営業費用：		
ネットワークサービス売上原価	30,501,305	36,715,290
システムインテグレーション売上原価	20,340,583	22,992,923
機器売上原価	1,480,124	1,343,117
ATM運営事業売上原価	1,304,136	1,223,494
売上原価合計	53,626,148	62,274,824
販売費	5,165,482	5,635,948
一般管理費	3,746,825	4,020,356
研究開発費	232,194	244,440
営業費用合計	62,770,649	72,175,568
営業利益	2,563,085	1,947,702
その他の収益(△費用)：		
受取配当金	74,208	91,407
受取利息	11,112	18,518
支払利息	△ 111,560	△ 142,345
為替差損益	△ 14,066	△ 105,916
その他投資の売却に係る損益－純額	-	213,938
その他投資に係る減損損失	-	△ 30,554
その他－純額	124,178	112,605
その他の収益合計－純額	83,872	157,653
法人税等及び持分法による投資損益調整前四半期純利益	2,646,957	2,105,355
法人税等	1,039,885	953,678
持分法による投資損益	137,401	41,646
四半期純利益	1,744,473	1,193,323
控除－非支配持分に帰属する四半期純利益	△ 91,974	△ 85,389
当社株主に帰属する四半期純利益	1,652,499	1,107,934
1株当たり四半期純利益		
基本的加重平均流通普通株式数(株)	45,947,519	45,952,691
希薄化後加重平均流通普通株式数(株)	46,035,832	46,065,072
基本的普通株式1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益(円)	35.96	24.11
希薄化後普通株式1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益(円)	35.90	24.05

(四半期連結包括損益計算書)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
四半期純利益	1,744,473	1,193,323
その他の包括利益(△損失)税効果後:		
外貨換算調整額	20,692	△410,090
未実現有価証券保有損益	△175,575	450,761
確定給付型年金制度	△831	7,252
四半期包括損益合計	1,588,759	1,241,246
控除-非支配持分に帰属する四半期包括利益	△95,932	△85,389
当社株主に帰属する四半期包括損益	1,492,827	1,155,857

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (未監査)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー：		
四半期純利益	1,744,473	1,193,323
営業活動によるキャッシュ・フローへの調整：		
減価償却費等	4,800,290	5,283,504
退職給付費用－支払額控除後	70,410	122,446
貸倒引当金繰入額	23,312	5,133
有形固定資産売却益	△ 20,942	△ 7,704
有形固定資産除却損	31,852	35,656
その他投資の売却に係る損益－純額	-	△ 213,938
その他投資に係る減損損失	-	30,554
為替差損－純額	984	83,098
持分法による投資損益(受取配当金控除後)	△ 88,891	9,436
法人税等調整額	117,673	283,182
その他	△ 15,046	△ 5,180
営業資産及び負債の増減：		
売掛金の減少	2,165,231	495,836
セールスタイプ・リースへの純投資額－非流動の減少・増加(△)	△ 3,263	299,172
たな卸資産の増加	△ 829,251	△ 712,514
前払費用の増加	△ 1,166,908	△ 1,407,533
その他流動資産及びその他固定資産の増加	△ 284,569	△ 1,684,572
買掛金及び未払金の増加・減少(△)	△ 352,766	518,161
未払法人税等の増加・減少(△)	299,927	△ 592,886
未払費用の増加・減少(△)	160,381	△ 46,417
繰延収益－流動の増加	214,092	48,007
繰延収益－非流動の増加・減少(△)	△ 63,742	123,300
その他流動負債及びその他固定負債の増加・減少(△)	△ 723,169	212,789
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,080,078	4,072,853
投資活動によるキャッシュ・フロー：		
有形固定資産の取得	△ 5,321,194	△ 5,358,105
有形固定資産の売却による収入	489,963	1,209,468
売却可能有価証券の取得	△ 59,490	-
その他投資の取得	△ 246,982	△ 287,058
持分法適用関連会社株式への投資	△ 39,974	-
売却可能有価証券の売却による収入	141,235	-
その他投資の売却による収入	302,906	304,542
敷金保証金の支払	△ 17,062	△ 14,403
敷金保証金の返還	4,318	77,476
積立保険料の支払	△ 28,181	△ 28,181
保険払戻金	10,108	-
助成金収入	200,000	200,000
その他	△ 678	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,565,031	△ 3,896,261

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
財務活動によるキャッシュ・フロー：		
当初の返済期限が3ヶ月を超える短期借入金及び長期借入金による調達	1,500,000	3,000,000
当初の返済期限が3ヶ月を超える短期借入金及び長期借入金の返済	△ 1,500,000	-
キャピタル・リース債務の元本返済	△ 2,019,755	△ 2,313,763
配当金の支払額	△ 505,365	△ 505,480
その他	10	△ 26,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,525,110	154,757
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響	14,899	△ 232,622
現金及び現金同等物の増加・減少額(△)	△ 995,164	98,727
現金及び現金同等物の期首残高	21,093,633	19,569,095
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,098,469	19,667,822
キャッシュ・フローに係る追加情報：		
利息支払額	111,834	142,045
法人税等支払額	657,294	1,333,495
現金支出を伴わない投資及び財務活動：		
キャピタル・リース契約締結による資産の取得額	2,622,120	3,792,166
有形固定資産の取得に係る未払金	2,411,321	1,254,427
資産除去債務	7,349	-

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記 (未監査))

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 (未監査))

該当事項はありません。

(セグメント情報 (未監査))

事業セグメント情報：

<事業セグメント別の営業収益>

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
	金額 (千円)	金額 (千円)
ネットワークサービス及びシステムインテグレーション事業	63,557,271	72,257,102
外部顧客に対するもの	63,363,171	72,070,750
セグメント間取引	194,100	186,352
ATM運営事業	1,970,563	2,052,520
外部顧客に対するもの	1,970,563	2,052,520
セグメント間取引	-	-
セグメント間取引消去	△194,100	△186,352
連結	65,333,734	74,123,270

<事業セグメント別の利益>

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
	金額 (千円)	金額 (千円)
ネットワークサービス及びシステムインテグレーション事業	2,056,041	1,280,776
ATM運営事業	576,450	734,373
セグメント間取引消去	△69,406	△67,447
連結	2,563,085	1,947,702

なお、地域別情報については、海外事業に帰属する営業収益に重要性がないため、開示していません。

(重要な後発事象 (未監査))

自己株式の取得

当社は、平成28年11月4日の取締役会決議により、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条第1項及び当社定款の規定に基づき、下記のとおり自己株式を取得することを決定いたしました。

① 自己株式の取得を行う理由

資本効率の向上と経営環境の変化に応じた機動的な資本政策を可能とするため、自己株式の取得を行うもの。

② 取得に係る事項の内容

i) 取得対象株式の種類 : 当社普通株式

ii) 取得しうる株式の総数 : 950,000株 (上限)

(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合約2.07%)

iii) 株式の取得価額の総額 : 1,500百万円 (上限)

iv) 取得期間 : 平成28年11月7日から平成29年1月31日まで

v) 取得方法 : 東京証券取引所における市場買付

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況(未監査)

① 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績は、以下のとおりであります。

区分	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日至平成28年9月30日)	
	生産実績 (千円)	前年同期比 (%)
システムインテグレーション	23,572,631	11.8
合計	23,572,631	11.8

(注)1. 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 前年同期比の欄の%表示は、前年同期比での増減率を記載しております。

3. 当社グループは、ネットワークサービス、機器販売及びATM運営事業において生産を行っておりませんので、これらに係る生産実績の記載事項はありません。

② 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績及び受注残高は、以下のとおりであります。

区分	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日至平成28年9月30日)			
	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
システムインテグレーション(構築)及び機器販売	13,321,421	0.4	9,349,073	7.2
システムインテグレーション(運用保守)	21,194,281	37.0	31,576,984	33.2
合計	34,515,702	20.1	40,926,057	26.2

(注)1. 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 前年同期比の欄の%表示は、前年同期比での増減率を記載しております。

3. 当社グループは、ネットワークサービス及びATM運営事業において受注生産を行っておりませんので、これらに係る受注高及び受注残高の記載事項はありません。

4. システムインテグレーション(構築)及び機器販売について、受注段階では区分が困難であるため、合計額にて記載しております。

③ 販売実績

前第2四半期連結累計期間及び当第2四半期連結累計期間における役員区分別の販売実績は、以下のとおりであります。

区分	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日至平成28年9月30日)	前年同期比
	金額(千円)	金額(千円)	(%)
ネットワークサービス売上高合計	37,999,563	44,835,766	18.0
うち、法人向け接続サービス	8,356,668	10,576,874	26.6
うち、個人向け接続サービス	6,596,559	10,328,320	56.6
うち、WANサービス	12,557,807	13,288,712	5.8
うち、アウトソーシングサービス	10,488,529	10,641,860	1.5
システムインテグレーション売上高合計	23,725,585	25,768,326	8.6
うち、構築	7,643,200	8,583,419	12.3
うち、運用保守	16,082,385	17,184,907	6.9
機器売上高	1,638,023	1,466,658	△10.5
ATM運営事業売上高	1,970,563	2,052,520	4.2
合計	65,333,734	74,123,270	13.5

(注)1. 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 前年同期比の欄の%表示は、前年同期比での増減率を記載しております。

(2) 平成29年3月期 第2四半期連結累計期間の連結財務指標の調整表〔米国基準〕

① Adjusted EBITDA(償却前営業利益)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
Adjusted EBITDA(償却前営業利益)	7,363	7,232
減価償却費等	△4,800	△5,284
営業利益	2,563	1,948
その他の収益－純額	84	157
法人税等	1,040	954
持分法による投資損益	137	42
四半期純利益	1,744	1,193
控除－非支配持分に帰属する四半期純利益	△92	△85
当社株主に帰属する四半期純利益	1,652	1,108

② 設備投資

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
設備投資額(キャピタル・リースを含む)	7,943	8,372
キャピタル・リース契約締結による資産の取得額	2,622	3,792
有形固定資産の取得額	5,321	4,580

(注) 当社の四半期連結財務諸表は、米国会計基準に基づき作成しておりますが、米国会計基準以外の指標(当社の公表するAdjusted EBITDA(償却前営業利益)、設備投資など)について公表する場合には、当該指標の算定根拠(調整表)を添付することが、米国SEC(米国証券取引委員会)より求められております。

(3) 平成29年3月期第2四半期連結会計期間(3ヶ月)の主要経営指標〔米国基準〕

① 四半期連結業績サマリー

	前第2四半期連結会計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)	増減率
	金額(百万円)	金額(百万円)	(%)
営業収益合計	33,870	37,944	12.0
ネットワークサービス売上高	19,519	22,761	16.6
システムインテグレーション売上高	12,652	13,402	5.9
機器売上高	692	737	6.5
ATM運営事業売上高	1,007	1,044	3.7
売上原価合計	27,821	31,878	14.6
ネットワークサービス売上原価	15,799	18,685	18.3
システムインテグレーション売上原価	10,750	11,900	10.7
機器売上原価	622	678	9.1
ATM運営事業売上原価	650	615	△5.4
販売費、一般管理費及び研究開発費	4,627	4,955	7.1
営業利益	1,422	1,111	△21.9
税引前四半期純利益	1,369	1,111	△18.8
当社株主に帰属する四半期純利益	931	579	△37.9

② ネットワークサービス売上高の内訳

	前第2四半期連結会計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)	増減率
	金額(百万円)	金額(百万円)	(%)
ネットワークサービス売上高合計	19,519	22,761	16.6
うち、法人向けインターネット接続サービス	4,289	5,529	28.9
うち、IPサービス(インターネットデータセン ター接続サービスを含む)	2,432	2,472	1.6
うち、IIJ FiberAccess/F及びIIJ DSL/F (ブロードバンド対応型)サービス	767	757	△1.2
うち、IIJモバイルサービス(法人向け)	1,023	2,243	119.3
うち、MVNOプラットフォームサービス(注)	407	1,450	256.8
うち、その他	67	57	△15.2
うち、個人向けインターネット接続サービス	3,495	5,332	52.6
うち、IIJ提供分	2,843	4,796	68.7
うち、IIJmio高速モバイルサービス(注)	2,471	4,171	68.8
うち、ハイホー提供分	652	536	△17.8
うち、WANサービス	6,342	6,559	3.4
うち、アウトソーシングサービス	5,393	5,341	△1.0

(注) 第1四半期連結累計期間より、ネットワークサービス売上高の内訳について、以下のとおり変更しております。

- 法人向けインターネット接続サービスにおけるIIJモバイルサービス(法人向け)の内訳として、「うち、MVNOプラットフォームサービス(MVNEとして、他社のMVNO事業を支援するサービス)」を表示しております。
- 個人向けインターネット接続サービスにおけるIIJ提供分の内訳として、「うち、IIJmio高速モバイルサービス」を表示しております。

③ 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括損益計算書（3ヶ月）（未監査）

（四半期連結損益計算書）

	前第2四半期連結会計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
営業収益:		
ネットワークサービス売上高:		
法人向けインターネット接続サービス	4,289,227	5,529,049
個人向けインターネット接続サービス	3,494,511	5,332,251
WANサービス	6,341,720	6,559,111
アウトソーシングサービス	5,393,370	5,340,204
合計	19,518,828	22,760,615
システムインテグレーション売上高:		
構築	4,440,655	4,905,052
運用保守	8,211,211	8,496,968
合計	12,651,866	13,402,020
機器売上高	692,133	736,959
ATM運営事業売上高	1,007,306	1,044,425
営業収益合計	33,870,133	37,944,019
営業費用:		
ネットワークサービス売上原価	15,799,290	18,685,058
システムインテグレーション売上原価	10,749,482	11,899,354
機器売上原価	621,549	678,132
ATM運営事業売上原価	650,459	615,167
売上原価合計	27,820,780	31,877,711
販売費	2,658,398	2,869,451
一般管理費	1,843,154	1,964,677
研究開発費	125,493	120,797
営業費用合計	32,447,825	36,832,636
営業利益	1,422,308	1,111,383
その他の収益(△費用):		
受取配当金	11,165	28,028
受取利息	6,540	9,395
支払利息	△ 54,457	△ 73,188
為替差損益	△ 41,359	△ 15,416
その他投資に係る減損損失	-	△ 12,725
その他—純額	24,489	63,808
その他の収益(△費用)合計—純額	△ 53,622	△ 98
法人税等及び持分法による投資損益調整前四半期純利益	1,368,686	1,111,285
法人税等	478,584	513,589
持分法による投資損益	75,932	24,911
四半期純利益	966,034	622,607
控除-非支配持分に帰属する四半期純利益	△ 34,574	△ 43,932
当社株主に帰属する四半期純利益	931,460	578,675
1株当たり四半期純利益		
基本的加重平均流通普通株式数(株)	45,952,691	45,952,691
希薄化後加重平均流通普通株式数(株)	46,041,718	46,070,091
基本的普通株式1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益(円)	20.27	12.59
希薄化後普通株式1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益(円)	20.23	12.56

（四半期連結包括損益計算書）

	前第2四半期連結会計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
四半期純利益	966,034	622,607
その他の包括利益(△損失)税効果後:		
外貨換算調整額	71,961	△ 187,641
未実現有価証券保有損益	△ 297,361	329,515
確定給付型年金制度	△ 415	7,252
四半期包括損益合計	740,219	771,733
控除-非支配持分に帰属する四半期包括利益	△ 34,574	△ 43,932
当社株主に帰属する四半期包括損益	705,645	727,801

④ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書（3ヶ月）（未監査）

	前第2四半期連結会計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー：		
四半期純利益	966,034	622,607
営業活動によるキャッシュ・フローへの調整：		
減価償却費等	2,460,903	2,671,265
退職給付費用－支払額控除後	44,247	61,274
貸倒引当金繰入額	8,397	3,710
有形固定資産売却益	△ 12	△ 2,279
有形固定資産除却損	1,246	25,702
その他投資に係る減損損失	-	12,725
為替差損－純額	24,947	10,096
持分法による投資損益(受取配当金控除後)	△ 27,422	△ 24,911
法人税等調整額	6,275	△ 17,752
その他	△ 6,751	3,840
営業資産及び負債の増減：		
売掛金の増加	△ 876,520	△ 1,178,146
セールスタイプ・リースへの純投資額－非流動の減少・増加(△)	△ 102,666	115,363
たな卸資産の増加	△ 380,874	△ 705,927
前払費用の減少	586,539	768,427
その他流動資産及びその他固定資産の減少・増加(△)	106,878	△ 91,356
買掛金及び未払金の増加	1,228,380	2,597,815
未払法人税等の増加	593,540	243,137
未払費用の減少	△ 41,136	△ 14,077
繰延収益－流動の減少	△ 266,265	△ 241,201
繰延収益－非流動の増加・減少(△)	△ 8,939	18,789
その他流動負債及びその他固定負債の減少	△ 734,523	△ 688,799
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,582,278	4,190,302
投資活動によるキャッシュ・フロー：		
有形固定資産の取得	△ 2,951,180	△ 2,273,574
有形固定資産の売却による収入	271,363	805,078
売却可能有価証券の取得	△ 47,312	-
その他投資の取得	△ 18,603	△ 249,262
持分法適用関連会社株式への投資	△ 39,974	-
その他投資の売却による収入	298,906	928
敷金保証金の支払	△ 14,442	△ 12,379
敷金保証金の返還	2,884	35,089
積立保険料の支払	△ 14,090	△ 14,090
その他	△ 12	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,512,460	△ 1,708,210
財務活動によるキャッシュ・フロー：		
当初の返済期限が3ヶ月を超える短期借入金による調達	△ 1,500,000	-
キャピタル・リース債務の元本返済	△ 985,700	△ 1,188,853
当初の返済期限が3ヶ月以内の短期借入金の純増減	1,500,000	-
その他	10	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 985,690	△ 1,188,853
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響	9,938	△ 129,908
現金及び現金同等物の増加額	94,066	1,163,331
現金及び現金同等物の期首残高	20,004,403	18,504,491
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,098,469	19,667,822